

製品開発時に出会ったXMLが本業に
～ セブ島のアウトソースが好調 ～

製品開発時に出会ったXMLが本業に



(株)サイバーテック 代表取締役社長

橋元賢次氏



73年生れ、大阪府出身(40歳)
95年3月愛媛大学電気電子工
学科卒。同年4月沖電気工業入
社。半導体の新しい開発手法の導
入という研究開発業務研究開発業務
などに携わった後、退職、友人と
2名で98年9月にサイバーテ
ック設立。現職に。

セブ島のアウトソースが好調

長らく続いたデフレから
の脱却に向けて、「去年あ
たりから再び主力のXML
データベース(DB)「ネオ
コア」に声がかかり始めてきた」とい
う。ドキュメントを効率良く扱うため
の基盤としてXMLDBのニーズは高
まっていることから、「販売パートナ
ー向け施策を拡充していき、これらの
業務など様々な付帯業務を請け負って

需要に添えていきたい」と力を込める。

小学生の頃からプログラミング言語
に触れていたこともあり、大学卒業後
は沖電気工業に入社した。半導体の新
しい開発手法の導入という研究開発業
務などに携わった後、3年半後に友人
2人で独立し、サイバーテックを設立
した。雑居ビルの片隅でISPの管理

いたが、転職となったのは3年位経過
した頃に教えてもらったXMLだ。当
時PostgreSQLを使ったデー
タ管理ソフトの開発を行っていたが、
項目を増やすにはRDBでは限界が見
えていた。XMLを使ってみると見事
技術的な問題が解決された。この経験
からXMLの可能性を確信し、本格的
に取り組むことに。後に「ネオコア」
など主力製品の獲得につながった。

同時期頃、ナレッジ管理製品の開発
も進めていたこともありフィリピンの
セブ島に開発拠点を設立したが、ネオ
コアの製品立ち上げに本腰を入れるた
め、開発拠点は周辺業務を支援するI
Tアウトソース先として活用すること
に。現在は、「製品とは独立したアウ
トソース先として、選定される機会が
増え、かなり好調」という。

カーレース、囲碁、将棋など「本来
は多趣味ですが、今はセブ中」とい
う。2歳と4歳の愛娘に溺愛中なのが
理由で「周りは「じいじ(祖父)
のよう」と言われます。今週末も抱っ
こ紐を付けて子ども達を体操教室に連
れていきますよ」と目を細める。(○)